

知識編

地震・津波のこと、風水害のことを知ろう！

日南市において想定されている災害の特徴やその発生に伴って提供される情報について、市民一人ひとりが最低限知っておくべき基礎的な知識を学びましょう。

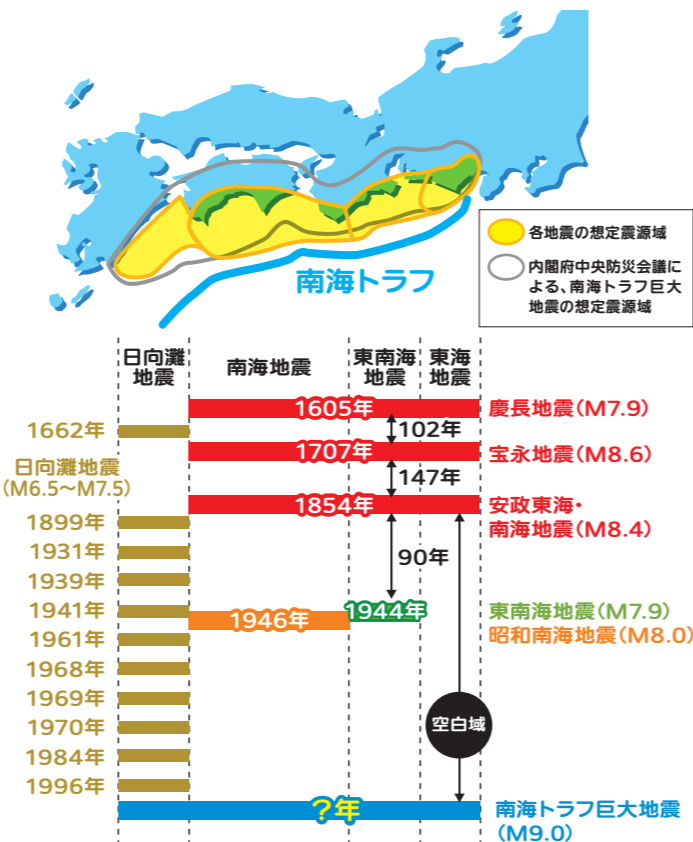
1.地震・津波

1-1 日向灘における地震・津波

日向灘地震は、陸側プレートの下に太平洋側からフィリピン海プレートが沈み込む境界面で発生するプレート型地震で、M(マグニチュード)7.6前後の地震が約200年に1回、ひとまわり小さいM7.1前後の地震が20~27年に1回の頻度で発生していると推定されています。

一方、内閣府は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による地震や津波被害の惨状をふまえ、日向灘を含めた4つの震源域で同時に地震が発生する「南海トラフ巨大地震」による被害想定を公表しました。この巨大地震の規模はM9.0、日南市沿岸域の震度は最大6強の揺れが予想されています。

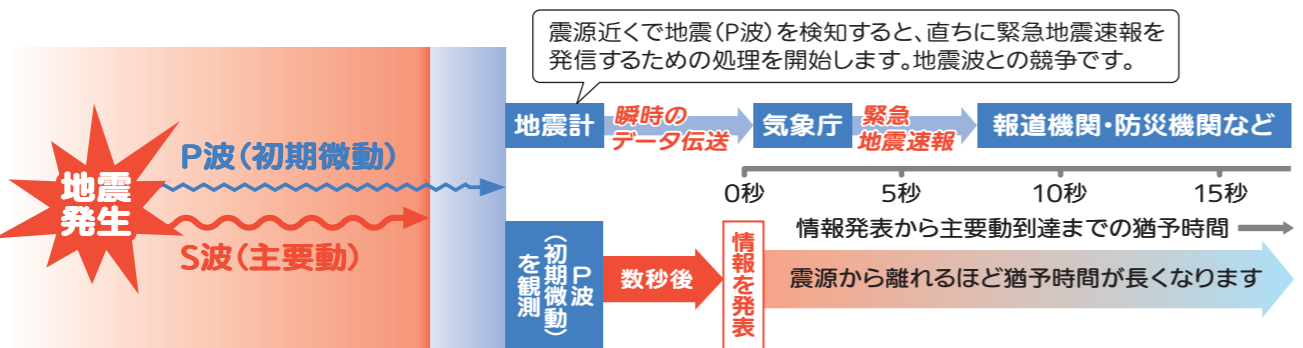
宮崎県では、この公表に独自の検討を加え、M9.0の地震で最大クラスの津波が悪条件で発生した場合の津波浸水想定を平成25年2月に公表しました。日南市では、地震発生から約14分後に津波高1mが到達し、最大津波高は14m、平均津波高は9mとなることが予想されています。



1-2 地震・津波に関する情報等

(1)緊急地震速報

「緊急地震速報」は、地震による強い揺れを、揺れが始まる前にお知らせするもので、報道機関や防災機関から市民のみなさんに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒~数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。



(2)津波警報・注意報

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合は、大津波警報・津波警報・津波注意報、津波情報を発表します。

津波に関する情報

地震発生

津波による災害のおそれがあると予想される場合

大津波警報

津波警報

津波注意報

津波到達予想時刻

予測される津波の高さに関する情報

各地の満潮時刻

津波到達予想時刻に関する情報

津波予報 (※)

《津波に関する警報・注意報について》

種類	発表する津波の高さ	解説
大津波警報	《5m、10m、10m超》 地震規模推定の不確実性が大きいと考えられる場合、「巨大」という表現で発表。	●大きな津波が襲い甚大な被害が発生します。●沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。●津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
津波警報	《3m》 地震規模推定の不確実性が大きいと考えられる場合、「高い」という表現で発表。	●津波による被害が発生します。●沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。●津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
津波注意報	《1m》	●海の中や海岸付近は危険です。●海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。●潮の流れが速い状態が続きますので、注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。

《津波情報の種類》

津波警報・注意報を発表した場合、津波の到達予想時刻や予想される津波の高さなどをお知らせします。

- ・各津波予報区の津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報
- ・各地(主な地点)の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報
- ・実際に津波を観測した場合の時刻や高さに関する情報

《津波予報について》

地震発生後、津波による災害が起こるおそれがない場合には、以下の内容を津波予報で発表します。

発表される場合	内容
津波が予想されないとき	津波の心配なしの旨を地震情報に含めて発表します。
0.2m未満の海面変動が予想されたとき	高いところでも0.2m未満の海面変動のため、被害の心配はなく、特段の防災対応の必要がない旨を発表します。
津波注意報解除後も海面変動が継続するとき	津波に伴う海面変動が観測されており、今後も継続する可能性が高いため、海に入っの作業や釣り、海水浴などに際しては十分な留意が必要である旨を発表します。

(※)津波警報・注意報を発表している津波予報区以外で海面変動が予想される津波予報区に発表されます。

地震の揺れ(震度)と被害想定

- | | |
|---|---|
| 0 人は揺れを感じない。 | 5弱 一部の人は行動に支障を感じる。家具が移動し、食器や本が落ちる。 |
| 1 屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。 | 5強 多くの人が、行動に支障を感じる。タンスなど重い家具や、屋外では自動販売機が倒れる。 |
| 2 屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。電灯などのつり下げ物がわずかに揺れる。 | 6弱 立っていることが困難になる。壁のタイルや窓ガラスが壊れ、壁に亀裂が生じる。 |
| 3 屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。棚にある食器類が音を立てることもある。 | 6強 はわないと動けない。ブロック塀が崩れ、戸がはずれて飛ぶこともある。 |
| 4 眠っている人のほとんどが目を覚ます。座りの悪い置物が倒れることもある。 | 7 揺れで自分の意志で行動ができない。大きな地割れ、山崩れ、家屋の倒壊が多発する。 |